

ウシトリプシノーゲン

Cat. No. NATE-4500

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 トリプシノーゲンは、通常膵臓で生成され、小腸に放出される物質です。これはプロ酵素（ジモゲン）であり、トリプシンを形成するために活性化されます。牛のトリプシノーゲンは229のアミノ酸から構成され、6□のジスルフィド結合を含んでいます。エンタロキナーゼの触媒作用の下で、トリプシノーゲンのN末端リジンとイソロイシン残基の間のペプチド結合が加水分解され、ペプチドが放出され、β-トリプシンと呼ばれる活性トリプシンが生成されます。これはLys131 - Ser132で自己分解を□てα-トリプシンになります。一度活性化されると、トリプシンはさらにトリプシノーゲンをトリプシンに切断することができ、このプロセスは自己活性化と呼ばれます。

製品情報

由来	牛膵臓
形態	凍結乾燥粉末
CAS登録番号	9002-08-8
分子量	23,981 Da
純度	85-100% (UV)
活性	≥10,000 ユニット/mg タンパク質 (E1%/280, トリプシンへの活性化後)
溶解度	H2O: 可溶性 10 mg/mL
単位定義	1つのBAEEユニットは、25°CでpH 7.6の条件下でBAEEを基質とし、反□体積が3.2 mL（光路1 cm）の場合、0.001のΔA253に相当します。

保管・発送情報

保存方法	-20°C
------	-------